

ふりゆう  
風立



〔校訓〕

風に向かって立つ

## 2学期のスタートにあたって



校長 上村 勉

今日から2学期がスタートしました。みなさん、どのような夏休みを送ったでしょうか？ゆっくりとした日々だったでしょうか？それともアツという間に過ぎ去った日々だったでしょうか？私にとっては今年の夏休みは、種子島での初めての夏で、とても早く、充実したものに感じられました。

今年の夏の印象は、「未来への不安を感じさせるニュースが多かった」ということになるでしょうか。各地における記録的な猛暑、東北地方の線状降水帯による水害、新型コロナウイルス感染者数の記録的更新、円安による経済の混迷、終わらないウクライナ情勢への対応、主権問題を巡る中国・台湾・アメリカとの軋轢などなど…。テレビ・ラジオ・新聞の報道はいつもそういった暗いニュースばかりでしたが、比較的明るいニュースは、夏の高校野球における鹿児島実業高校・大島高校の健闘と、世界陸上2022における日本選手団の活躍などのスポーツ面が印象的でした。

さて、今日から始まるこの長い2学期を充実の学期にしたいものです。2学期は、「体育大会」、「風立祭（文化祭）」、「地区中体連新人戦」、「生徒会引き継ぎ」、「クラス対抗駅伝大会」などに代表されるように、多くの行事が予定されています。クラスや学年・学校の集団の和を高める大事なときです。一つ一つに集中して、有意義な日々を過ごすことができるようにしたいものです。そのためには、夏休み気分を早く取り除き、基本的な生活・学習の習慣を取り戻すことがとても大切です。特に、明日からの授業は気合いを入れて受けてください。中でも、明日の「実力テスト」では夏休みの学習の成果を発揮してほしいものです。

また、今日は「防災の日」。ご存知のように、関東大震災が発生した1923年9月1日にちなみ制定され、毎年日本全国の様々な場所で防災訓練が行われます。地震大国といわれる日本に住む以上は、「もしも」は誰にとっても起こり得ることです。それでも忙しい普段は、「もしも」についてなかなか考えられないもの、またつつい面倒に感じてしまうものだとも思います。災害に対する関心を深め、非常時に備える心がけをもちたいものです。

他にも、来週から体育大会の練習が始まりますが、気を付けたいことは「熱中症対策」と「コロナ対策」。今年も例年以上に残暑が厳しくなるという傾向が見られると新聞やニュース等で報道がありました。9月に入りましたが、まだまだ暑さ対策は必要そうな今年です。暑い時にはこまめに水分補給をすることが大切なのはご存知と思いますが、忘れがちなのが塩分補給です。熱中症は、室内にいてもなってしまう可能性のあるものです。スポーツをしなからといって、油断はできません。気を付けましょう。今日から2学期、80日という長い授業日数です。充実した日々となるよう頑張っていきましょう！また何か悩み事等ありましたら遠慮なく先生方に相談してください。

保護者の皆様。長い夏休みが終わり、今日からいよいよ2学期が始まりました。お陰様で休み中に大きな事故もなく、どの生徒も元気に登校しています。これもひとえに、保護者の皆様のお陰と、心より感謝致しております。2学期も本校の教育活動に対し御理解と御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。2学期は、日数も長く、体育大会や風立祭などさまざまな行事があって、心身ともに変化の激しい時期です。学期当初は夏休みの生活の影響が出やすいので御家庭でも気を付けていただければ幸いです。今学期もどうぞよろしくお願い致します。



## 英語で俳句教室

8月3日(水)に、町中央公民館において、「英語で俳句教室」が行われ、本校生徒が参加しました。講師は、鹿児島国際大学のマクマレイ・デビッド先生で、先生は児童生徒に対して、ユーモアを交え、優しく丁寧に説明されました。生徒たちは初めは緊張の面持ちでしたが、次第に緊張もほぐれ、英語による俳句の創作に楽しみながら取り組むことができました。



【マクマレイ先生の講義】

## たねがしま脱炭素・未来ワークショップ

8月26日(金)に、種子島中央体育館において、「たねがしま脱炭素・未来ワークショップ」が行われ、13名の生徒が参加しました。午前中は芝浦工業大学や東京大学、千葉大学の先生らによるレクチャーを受け、午後からは、中高生によるグループワークや政策提言を行いました。生徒たちは身近な環境や地域社会を見つめ、持続可能な地域社会の実現について考え、自分たちの意見を堂々と発表することができました。50年後の種子島について考える充実した学習となりました。



【参加証明書を手にする生徒たち】

## 第13回全国離島交流中学生野球大会

8月23日(火)から、新潟県佐渡市において、「国土交通大臣杯全国離島交流中学生野球大会」が行われ、野球部が出場しました。8月10日(水)には結団式を行い、「選手代表誓いのことば」を主将の和田悠仁さんが力強く述べました。「激励のことば」を田淵川町長から、応援旗をヤマト運輸種子島支店長からいただきました。選手たちは身の引き締まる思いでした。地域の皆様の応援を力に離島甲子園初勝利を収めることができました。また、他県のチームと試合をすることで経験を積むことができました。今夏は、新潟県佐渡島について学び、収穫の多い夏休みとなりました。



【試合後の集合写真】



【町役場での報告会】



【大会提唱者・村田兆治さん】

## 愛校作業

8月21日(日)に愛校作業が行われました。今回は、作業時間を前後半に分け、前半の時間帯を2年生及び保護者が、後半を1年生及び保護者が行いました。さらに、前回参加できなかった3年生も加わりました。

伸びていた草や樹木はきれいに刈り取られ、2学期に向けての準備ができました。生徒、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



【草払いの様子】



【作業終了】

## 9月の主な行事

- 1日(木) 始業式、大掃除
  - 2日(金) いじめ問題を考える週間(～8日)  
実力テスト
  - 8日(木) 体育大会予行③～⑥
  - 10日(土) 土曜授業、体育大会準備
  - 11日(日) 第19回体育大会
  - 12日(月) 振替休日、体育大会予備日
  - 15日(木) 命の大切さを学ぶ教室⑤
  - 20日(火) 1年租税教室⑤⑥
  - 22日(木) 2年平和学習⑤⑥
  - 29日(木) 地区中体連駅伝競走大会
  - 30日(金) 中体連駅伝大会予備日
- ◆15日(木)の「命の大切さを学ぶ教室」については、家庭教育学級とタイアップします。